








碓氷峠鉄道再生研究会 作業報告

2021年 1月 作業報告

作成日;R03.01.31

- ・新年の1月は、12月に引き続き、枝切り、灌木の伐採等、主にノコギリを使う作業を行いました。昨年引き続きモミジ並木の裏の線路の法面に生えた灌木を伐採しました。線路側に枝や幹が張り出した木を冬場に伐採してます。限られた区間ですが、往時の信越本線の景観を蘇らせることが出来ました。但し、あまり整備しすぎると、人が立ち入るようになるため、伐採した木を道路に面したコンクリート格子の前に並べてバリケードにして立入を防止しています。

作業日;1月18日、26日 延べ人数6人

	県道脇モミジ並木付近 線路敷き肩付近の灌木。1/18	1月26日	県道脇モミジ並木付近 線路脇の灌木を伐採
作業前		作業後	
2	県道脇モミジ並木付近 線路側に張り出した木。	1月26日	線路側に張り出した木を伐採。
作業前		作業後	
3	県道と並走する辺りの線路 枝が線路にかかる木を伐採	1月26日	今回は木の伐採まで。裁断して片付ける処理は次回に
作業前		作業後	
4	県道と並走する辺り。上下線の間木が景観を阻害。1	1月26日	上下線の間大きな木が何本か消えました。
作業前		作業後	